

## お母さん

「何でちゃんとやらないの!?!」

あくでたよ 十八番のどなり声。

そんなに声出さなくていいのに…

ある日 お母さんがカゼをひいた

ぼくは 自分のせいだと思った

「自分がおこられることをしてなければ…」

治ったころ…

いつものお母さんじゃない そしたら…

「また何やってるの!?!」

おこりでした。

そしたらぼくの顔が いつのまにか

笑顔がうかんでいた